

報道機関各位  
【プレスリリース】

2011年9月1日  
財団法人インターネット協会 セキュリティ研究部会  
部会長 人見 庸

**財団法人インターネット協会セキュリティ研究部会が、  
国際レベルのセキュリティ技術者・研究者発掘の為にサポートを開始  
～「Black Hat」での国際論文発表に向けたアドバイスと国内セミナーの発表機会の提供～**

財団法人インターネット協会セキュリティ研究部会(住所:東京都港区、部会長 人見 庸)は、国内の優れた技術者・研究者の発掘のため、国際セキュリティ会議「Black Hat(住所:米国シアトル、ディレクター Jeff Moss)」への国際論文応募時のアドバイスおよび国内セキュリティセミナー開催による論文発表の機会提供による、国内のセキュリティ技術者・研究者へのサポートを開始する事を発表します。

今回 発表する国内セキュリティ技術者・研究者へのサポートの提供は、次のとおりです。

**1) 国際セキュリティ会議「Black Hat」への論文応募の際のアドバイス**

財団法人インターネット協会セキュリティ研究部会は、国際セキュリティ会議「Black Hat」の応募論文を審査するレビューボードとしてアジアからただ一人選出された株式会社フォティンフォティ技術研究所(住所:東京都新宿区)代表取締役社長の鵜飼裕司氏の協力の下、国内の優れた技術者・研究者の発掘のため、「Black Hat」へ提出する論文に関するアドバイスを提供します。

「Black Hat」のレビューボードは、国際セキュリティ会議「Black Hat」に向けて世界中から集まる国際論文の審査のほか、世界のセキュリティコミュニティと「Black Hat」をつなぐ役割を持ちます。レビューボードには情報セキュリティ分野の著名な技術者 16 名が本年 2011 年 5 月に選出され、アジア圏からは鵜飼氏のみが選出されました。

**2) 日本のセミナー「ブラックハットジャパンその後」での発表の機会提供**

財団法人インターネット協会セキュリティ研究部会が年に数回、日本各地の地域コミュニティと連携して開催している国内セキュリティセミナー「ブラックハットジャパンその後」を開催し、国内セキュリティ技術者・研究者に広く論文発表の機会を提供します。

国内セキュリティセミナー「ブラックハットジャパンその後」は、インターネット協会セキュリティ部会が中心となって運営をしているセミナーであり、「Black Hat」の日本版として 2008 年までインターネット協会と共同で開催していた「Black Hat Japan」で過去に講演したスピーカーと、各地方のセキュリティコミュニティから選出されたスピーカーによるセミナーです。

### <補足>

※ 第1回の「Black Hat」への論文応募に関する説明会を、9月12日(月)15:00～  
(財)インターネット協会(東京 港区)にて開催いたします。詳細は下記の URL にて公表いたします  
のでご参照ください。<http://www.iajapan.org/>

※ (英文)Black Hat によるレビューボードに関する公式プレスリリース  
<http://ubmtechnology.mediaroom.com/index.php?s=43&item=3138>

※ (英文)Black Hat レビューボード一覧  
<https://www.blackhat.com/review-board.html>

### <協会概要>

財団法人インターネット協会 (IAJapan: Internet Association Japan) は、「日本インターネット協会」  
(1993 年 12 月設立)と「電子ネットワーク協議会」(1992 年 10 月発足)との統合により 2001 年 7 月に  
設立された公益法人で、インターネット関連組織と個人会員によって支えられています。インターネット  
関連技術の最新動向の情報提供や、セミナー開催や 研究部会活動、IPv6 普及促進活動、インターネ  
ット利用におけるルール&マナー集の作成、人材育成のための研修事業などを中心とする活動を行っ  
ています。

詳細: <http://www.iajapan.org/>

### <本件に関するお問い合わせ>

財団法人インターネット協会セキュリティ研究部会 (本川)

問合せ先: [y-motokawa@hitachijoho.com](mailto:y-motokawa@hitachijoho.com)

以上